



平成30年 3月22日

各 位

会 社 名 株式会社 歯愛メディカル
 代 表 者 名 代表取締役 清水 清人
 (コード番号3540 JASDAQスタンダード)
 問 合 せ 先 執行役員経営管理部長 亀田 登
 (TEL 076-278-8802)

(訂正・数値データ訂正) 「平成29年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成30年2月13日に発表した表記開示資料について、一部に訂正すべき事項が生じたのでお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しています。

記

1. 訂正の内容

(1) 【サマリー情報】

1. 平成29年12月期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

<訂正前>

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年12月期	<u>886</u>	<u>△259</u>	△128	1,461
28年12月期	1,071	△513	△27	958

<訂正後>

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年12月期	<u>1,006</u>	<u>△378</u>	△128	1,461
28年12月期	1,071	△513	△27	958

(2) 【添付資料】2ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

<訂正前>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は8億86百万円(前連結会計年度は10億71百万円の収入)となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益21億82百万円、その他の負債の増加2億61百万円等により資金が増加した一方で、売上債権の増加2億46百万円、たな卸資産の増加6億2百万円、法人税等の支払額5億91百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は2億59百万円(前連結会計年度は5億13百万円の支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得2億88百万円によるものであります。

<訂正後>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は10億6百万円(前連結会計年度は10億71百万円の収入)となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益21億82百万円、その他の負債の増加2億61百万円等により資金が増加した一方で、売上債権の増加2億46百万円、たな卸資産の増加6億2百万円、法人税等の支払額5億91百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は3億78百万円(前連結会計年度は5億13百万円の支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得2億88百万円によるものであります。

(3) 【添付資料】10 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

<訂正前>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,859,177	2,182,567
減価償却費	173,699	226,516
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,073	1,469
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	18,243	573
受取利息及び受取配当金	△23,426	△60,099
支払利息	27	12
為替差損益 (△は益)	△14,349	△172
固定資産除売却損益 (△は益)	5,131	△311
投資有価証券償還損益 (△は益)	△38,809	—
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	—	△20,503
売上債権の増減額 (△は増加)	△149,443	△246,409
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△149,538	△602,922
その他の資産の増減額 (△は増加)	△308,788	△395,496
仕入債務の増減額 (△は減少)	166,823	109,585
その他の負債の増減額 (△は減少)	35,013	261,729
小計	1,574,832	1,456,536
利息及び配当金の受取額	23,274	21,389
利息の支払額	△27	△12
法人税等の支払額	△526,241	△591,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,071,838	886,126
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△389,554	△288,280
有形固定資産の売却による収入	—	1,375
投資有価証券の取得による支出	△316,951	△203,976
投資有価証券の償還による収入	212,670	—
投資有価証券の売却による収入	—	231,765
その他	△19,825	86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△513,661	△259,030
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	—	△128,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△27,801	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,801	△128,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,349	172
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	544,725	499,268
現金及び現金同等物の期首残高	414,188	958,914
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	3,657
現金及び現金同等物の期末残高	958,914	1,461,840

<訂正後>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,859,177	2,182,567
減価償却費	173,699	226,516
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,073	1,469
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	18,243	573
受取利息及び受取配当金	△23,426	△60,099
支払利息	27	12
為替差損益 (△は益)	△14,349	△172
固定資産除売却損益 (△は益)	5,131	△311
投資有価証券償還損益 (△は益)	△38,809	—
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	—	△20,503
売上債権の増減額 (△は増加)	△149,443	△246,409
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△149,538	△602,922
その他の資産の増減額 (△は増加)	△308,788	△275,554
仕入債務の増減額 (△は減少)	166,823	109,585
その他の負債の増減額 (△は減少)	35,013	261,729
小計	1,574,832	1,576,478
利息及び配当金の受取額	23,274	21,389
利息の支払額	△27	△12
法人税等の支払額	△526,241	△591,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,071,838	1,006,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△389,554	△288,280
有形固定資産の売却による収入	—	1,375
投資有価証券の取得による支出	△316,951	△203,976
投資有価証券の償還による収入	212,670	—
投資有価証券の売却による収入	—	111,823
その他	△19,825	86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△513,661	△378,972
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	—	△128,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△27,801	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,801	△128,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,349	172
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	544,725	499,268
現金及び現金同等物の期首残高	414,188	958,914
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	3,657
現金及び現金同等物の期末残高	958,914	1,461,840

2. 訂正の理由

「平成29年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に、修正すべき箇所があったことが判明したため、該当箇所を訂正するものであります。

以上